

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院高度救命救急センターでは、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 研究課題名： 多数傷病者事案への対応における病院前診療医師によるトリアージに関する検討

#### 1. 研究の概要

病院前診療における多数傷病者事案の発生は局所災害であり、医療・消防ともに特別な対応を要します。傷病者の搬送先病院選定や搬送の優先順位のトリアージミスは、特に医療資源が乏しく偏在している宮崎県において、防ぎ得た外傷死につながる恐れがあります。

そこで本研究では、多数傷病者事案に対する病院前診療医師のトリアージと各傷病者のその後の経過を追うことで、トリアージミスが発生しやすい状況を抽出し、トリアージミスによる防ぎ得た外傷死をなくすことを目的とします。

#### 【研究責任者】

宮崎大学医学部病態解析講座救急・災害医学分野・教授 落合 秀信

#### 2. 目的

本研究は、病院前診療における多数傷病者事案への対応を調査し、病院前診療医師のトリアージミスを引き起こす状況を抽出することが目的です。なお、本研究は、多数傷病者事案への対応における傷病者の防ぎ得た外傷死を改善することを目的とする学術研究活動として実施されるものです。

#### 3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から 2027 年 3 月 31 日まで

#### 4. 対象者

宮崎大学医学部附属病院救命救急センターのドクターヘリ、ドクターカーが出動した、3 名以上の多数傷病者事案

#### 5. 方法

診療録およびドクターヘリ搬送記録から以下の情報を収集します。

- 事案情報
  - 事案発生日時、場所、事案の種類
  - 傷病者数、現場活動開始時間、現場活動終了時間
- 患者基本情報
  - 年齢、性別
- 病院前診療関連情報
  - 病院前診療医師（ドクターヘリ・ドクターカー出動）によるトリアージ結果
  - 消防・救急隊による初期トリアージとの比較
  - 患者収容医療機関（一次・二次搬送を含む）
- 搬送手段・時間経過
  - 搬送手段（ドクターヘリ、防災ヘリ、救急車）
  - 発生から接触、現場出発、最終搬送先到着までの各時間
- 診療内容・転帰
  - 搬送先での診断
  - 治療介入内容
  - 転帰（生存、死亡、防ぎ得た外傷死の有無）
- 重症度スコア
  - AIS (Abbreviated Injury Scale)
  - ISS (Injury Severity Score)
  - RTS (Revised Trauma Score)
  - Ps (Probability of Survival)

また以下の機関の診療録からも上記の情報を収集します。

＜既存情報の提供のみを行う機関＞

宮崎県立宮崎病院(病院長：嶋本 富博)

潤和会記念病院(病院長：濱川 俊朗)

宮崎善仁会病院(病院長：森山 裕一)

迫田病院(病院長：佐々木 誠一)

上田脳神経外科(病院長：上田 孝)

都城市郡医師会病院(病院長：田口 利文)

宮崎県立延岡病院(病院長：山口 哲朗)

宮崎県立日南病院(病院長：原 誠一郎)

小林市立病院(病院長：徳田 浩喜)

園田病院(病院長：尚原 正昭)

整形外科前原病院(理事長：竹之内 剛)  
千代田病院(病院長：中村 都英)  
済生会日向病院(病院長：中平 孝明)  
西都児湯医療センター(病院長：長田 直人)  
大塚病院(病院長：大塚 康二郎)  
川南病院(病院長：星野 誠一郎)  
高千穂町国民健康保険病院(病院長：佐藤 祐二)  
美郷町国民健康保険西郷病院(病院長：外山 宗樹)

## 6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

## 7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

## 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

## 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

## 10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。なお、本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。注1）臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

## 11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個

人を特定できる情報は一切利用しません。

## **12. 参加拒否したい場合の連絡先**

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

## **13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先**

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野

教授 落合 秀信

電話：0985-85-9547

FAX：0985-85-9105